

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに
 重点的取組 1 市民の多様な活動を支え、自己実現のできる環境にする

担当課名	自治振興部 地域政策課		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	09	教育費
	項	05	社会教育費
目		03	公民館費

事業名	公民館活動一般事業	事業開始年度	昭和 48 年度
	市民センターを中心とした生涯学習及び地区のまちづくりの場の提供	根拠法令 条例 個別計画等	社会教育法 廿日市市教育振興計画 廿日市市市民センター条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	乳幼児から高齢者まで幅広い世代を対象とした市民	生涯学習機会の提供をはじめ、地域や社会の課題の解決に向けた地域活動の支援など、多様な役割を發揮し、人づくり、地区のまちづくりの拠点として機能する施設を目指す。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	地域等の課題を反映させた自主事業の企画・実施及び市民センター企画運営委員会等が実施する市民主体の事業支援	市民センター利用者、市民センター区域内のコミュニティ推進団体等	知識や技能を高めるとともに、それらを積極的に活かしたまちづくりに取り組む

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	☆各市民センターに報償費等の必要予算を分配し、各市民センターで主催事業を実施した。 ☆各支所地域づくりグループ（廿日市地域においては地域政策課）と市民センターの連携を促進し、市民センターを拠点としてのまちづくりを目指す。 ☆主催事業 家庭教育支援、青少年育成、現代的・社会的課題（男女共同参画、人権、環境保全、地域防災・安全、消費者問題等）、地域課題、高齢者学級、健康増進、平和学習、伝統文化継承、情報化など						
	【歳出（経常）】 報償費 4,602,164 円 旅費 45,540 円 需用費 458,417 円 その他事務費 193,307 円 【歳出合計】 5,299,428 円						
コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越	
	財源内訳	直接事業費 A	5,179,200	5,299,428			
		国庫支出金					
		県支出金					
		借入金（市債）					
		その他(使用料など)					
		市（市税など）	5,179,200	5,299,428			
	人件費(按分) B	22.00 人 188,628,000	22.00 人 186,076,000				
	総事業費(A+B)	193,807,200	191,375,428				
ト換算	①	人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人			
	②	市民1人当たり	1,654	1,634			
到達目標	活動	活動及び成果指標	単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
	成果	市民向け講座の年間開催件数【教育振興計画指標】 (※生涯学習事業のまとめ)	回	435	445	559	点検評価の数値
		生涯学習への支援や学習機会の提供に対する市民満足度 (※総合計画策定時の市民アンケート調査)	ポイント	—	3.06以上	3.13	H23実績：30.6